

作品 No.186



生きものの“つぶやき”:

「アーティスティック・イーティングしてます」

エッセイ:

「おっ、息ぴったり！」私はいつもバードウォッチングをしている公園で、その冬に飛来していたオカヨシガモを観察していました。すると、それまでそれぞれに逆立ちしていた一組の番いが、タイミングも向きもぴったりそろえて逆立ちしたので、すかさずシャッターを切りました。この逆立ち行動は、芸術的に見えて実は採食行動です。野生の生物が見せる生きることの美しさが息ぴったりな水中逆立ちに表れている気がして、アーティスティック・スイミングならぬアーティスティック・イーティングだなあと思いました。普段は、オカヨシガモが休んでいたり、水面のエサを食べていたりするのを観察することが多かったのですが、この時逆立ち採食していたのは新鮮で興味深かったです。

今後オカヨシガモや他のカモの逆立ち採食を観察出来たら、何を食べているのか、タイミングが合うことがあるのは偶然なのかエサの具合によるのかななどを詳しく観察したいです。

(393字)

生きものの紹介：

オカヨシガモ カモ目カモ科 全長 50cm

冬鳥として湖沼や川に渡来する。

雌雄異色で、写真左がオス、右がメス。

撮影場所・日時：

埼玉県北葛飾郡松伏町松伏総合公園・2020年3月17日

応募者の自己紹介：

1. 尾上愛実／お茶の水女子大学附属高等学校2年
2. 所属：大自然科学部・中国武術部
3. 将来の夢：鳥類学者

審査委員会からのコメント

偶然いい写真が撮れましたね。尾がかわいい！